

古事記編纂1300年記念
2012
淡路島ロングライド150
日時：10月14日(日) 午前5時45分～
場所：明石海峡公園スタート

淡路島を一周するサイクリングイベント「淡路島ロングライド150」が開催され、全国から集まる2,000人の参加者がカラフルなコスチュームで走り抜けます。秋の淡路島を力の限り疾走する選手たちをおもてなしの心で応援しましょう。また、コース上における交通安全面までのご協力をお願いします。

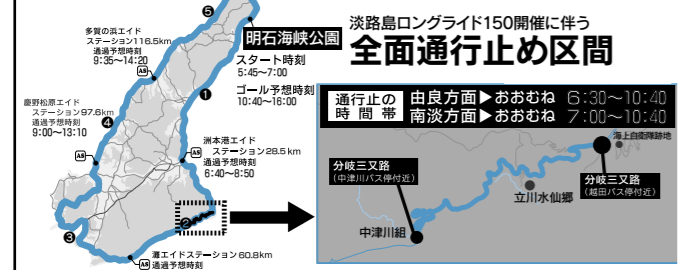


図2012淡路島ロングライド150大会現地事務局
(淡路島くにおみ協会内) ☎38-4090

関西ご当地グルメ博
加古川かつめし、姫路ちゃんぽん焼、大阪餃子道場など関西各地のグルメが楽しめます。
日時：10月13日(土)～14日(日)
午前11時～午後5時
場所：明石海峡公園 海岸ロケット周辺
図淡路島観光協会 ☎25-5820

通学路の安全点検を行いました
全国で、通学途中の小学校児童が犠牲になる痛ましい事故が多発している今日、市ではこうした事故を未然に防ぐため、市内全小学校の通学路の安全点検を行いました。
あらかじめ抽出した50の通学路危険箇所について、学校・警察・道路管理者などが実際に現場を調査し、子ども目線での危険度チェックを行いました。
子どもたちの安全確保のため、今後、横断歩道の新設・注意喚起の看板や道路面表示の設置・カラー舗装・道路修繕等の安全対策が一刻も早く実現出来るよう、各関係機関で検討を進めていきます。
子どもたちの安全・安心は、地域全体で守りましょう。

田中正平博士 生誕150周年を記念して開かれた「南あわじ音楽祭2012」



▲握手を交わしサッカーで交流を深めた日本と韓国の中学生

複数の島がある韓国の南海郡と「島同士の交流を図ろう」と8月3日～5日、両国の中学生によるサッカー交流が行われました。
平成21年から始まり4度目となる同交流。隔年相互派遣により、今年は派遣の年であることから島内20人の中学生が、韓国を訪れました。
選手たちはサッカーの親善試合を行ったほか、2日目の麗水世界博覧会では日韓混合のグループを組み、パビリオン

をグループ内で相談しながら見学しました。最終日に訪れた南海流配文学館では、文化観光解説者の話に耳を傾け、南海の歴史についても触れることができました。
初めは韓国語のあいさつを恥ずかしそうにしていた選手たちも、3日間の交流の中で、韓国語が自然とできるようになりました。帰島の頃には、自信を持って行動する選手たちの成長した姿を見ることができました。

日韓中学生がサッカー交流
淡路島の中学生が韓国南海郡で交流

南あわじ音楽祭2012を開催



▲「純正調オルガン」を発明した賀集立川瀬出身の田中正平博士 生誕150周年を記念して開かれた「南あわじ音楽祭2012」

田中正平博士 生誕150周年を記念する「南あわじ音楽祭」が、9月2日、三原公民館大ホールで開催されました。
東京フィルトップメンバー6人の演奏やオーケストラで選ばれた市内在住、出身のピアノ演奏者、山口真理奈さん(八木)と浦瀬奈那子さん(福良)の演奏が披露され、会場満席の約500人を魅了しました。
今後は、郷土が誇る田中博士の業績や活躍を再評価して広く知ってもらおうと、博士に関する講演会や展覧会などの開催を予定しています。
☎37・3020



▲マスコットキャラクターと写真を撮る家族

三原公民館で8月26日に、「人権文化」を進める県民運動推進強調月間イベントとして「じんけんサマーフェスティバル」が開催されました。家族を始め、人と人との交流・絆をさらに深めることを目的として行われ、今年で8回目を迎えました。
「人権文化」とは、日常生活の中で、お互いの人権を尊重することを自然に感じ、考え、行動することが定着した



▲外ではヨーヨー釣りなどが行われました

生活の有り様を言います。
当日は、映画「ソートサワサワ」、人権相談、アジア各国の写真パネルの展示や飲食物の販売などが行われました。

じんけんサマーフェスティバルが開催されました

8月29日、市地域公共交通検討委員会原孝委員長から中田市長へ市生活交通ネットワーク計画案の答申が行われました。今回答申された計画案は、将来にわたって市の地域公共交通のあり方や今後のめざすべき方向性を明確にし、市の公共交通施策を総合的、計画的に進めるための基本的な指針となるものです。策定にあたっては、公共交通の現状や課題、市民アンケート調査結果などをもとに、市民代表等で構成する同委員会で慎重に審議を重ねました。

計画の基本理念を「地域特性にあつた持続可能な生活交通ネットワークづくり」としていきます。その実現に向けた「基本方針」及び「基本施策を提示し、地域や事業者、行政がそれぞれの役割により協働で「みんなで守り育てる地域公共交通」の「マイバス意識」の考えのもと、急速な高齢化を迎えるなかで身近な生活の交通手段として、これまで以上に利用されるよう再編を行い、来年4月の運行開始を目指します。あわせて、今後、運行基準を設けるなど運

行の見直しシステムを確立することで、継続的に評価、見直しを行いながら生活交通を持続可能なものとして確保・維持・改善していきます。
詳しくは、市ホームページに掲載しています。



▲中田市長に市生活交通ネットワーク計画案を答申する原委員長

市公共交通の基本指針！「生活交通ネットワーク計画」を策定

今月の納税

市県民税(普通徴収)・・・【3期】
国民健康保険税(普通徴収)・・・【3期】
納期限 **10月31日(水)**
《納期内に忘れず納付しましょう》

- ◆口座振替を利用する人は、預金残高の確認をお願いします
- ◆市税の納付には、納め忘れがなく便利な口座振替をご利用ください
- ◆今年度より納付書については、1期送付時に2期以降の納期分をまとめてお送りしています。(紛失した人は再交付しますので、市役所税務課、収税課または最寄りの総合窓口センターへお申し出ください)

◆兵庫県「税整理回収チーム」と共同徴収!

市税は、市民に安定した行政サービスを行うための大切な財源です。再三の催告にもかかわらず、いまだに納付をされていない人がいます。昨年度に引き続き県庁職員と共同で呼出しや訪問等を行い、滞納者に対し、厳しい姿勢で徴収に望みます。
市では納税の公平性を確保するために、滞納処分(差押、タイヤロック等)を実施しています。10月中旬ごろに、納付をいただいている、すべての滞納者に対して催告書が送付されますので、納付が遅れている人、忘れていた人は、至急納めていただきますようお願いいたします。
もし、やむをえない事情で納期内納付に無理が生じた場合、早めに収税課窓口で納付計画等ご相談ください。
図税務課 ☎43-5022、収税課 ☎43-5034